

「マザー・テレサ」五年 名前)

役割になりきって対談しよう②

司会者

「みなさん こんにちは。

今日はテレサさんがした「孤児の家」について  
対談したいと思います。」

「テレサさんは、「孤児の家」を作りましたが、それは、どうい  
うきっかけからですか。」

テレサ1

それは、... 赤んぼうが、表通りの  
二軒の軒下の中にすてられていたこと  
がきっかけです。

司会者

「孤児の家」では、テレサさん一人で世話をされているのです  
か。また、「孤児の家」はインドに一つだけなのですか。

テレサ2

そうですね。私一人では... スターたちが交代  
で、必死の手当をしてくれて、インドのあちこちで  
「孤児の家」をつくりました。

司会者

孤児の家には、こういった人が連れてこられたのですか。

テレサ3

それはですね... 捨てられた赤んぼうや、だれにも  
見てもらえない孤児の子どもたちが、連れてこられた  
のです。

司会者

どんな子供でも引き受けたのですか。

テレサ4

そうですね。ここに... どんなに手がかがうこと  
そうですね。

決して断ることはありませんでした。

司会者

「インドでは、子どもが多過ぎる。それがまた、貧しい人を増  
やす結果になる。」という意見もありますが。

テレサ2

その意見には、私は絶対に... 反対です。  
「この世の中に生えよれた子どもは、神様と同  
じなのです。多過ぎる必要はないことなんか決してあり  
ません。」

司会者

「孤児の家」のことがよくわかりました。今日は、ありがとうございます。